

県民で力をあわせ「デルタ株」感染拡大の危機を乗り越えるために

7月以降、感染力の強いデルタ株が猛威を振るい、長野県内においてもこれまでにないスピードで新型コロナウイルスの新規感染者が増加しています。今に至る第4波までは、県民の皆さまに懸命に対策に取り組んでいただいたおかげで、医療崩壊を招くことなく、なんとか乗り切ることができました。しかし、デルタ株による第5波は、すでに全国の大都市圏を中心にこれまでに類をみない感染爆発を引き起こしており、長野県内も同様の事態となる恐れがあります。さらに、このデルタ株は、従来株より感染力が強だけでなく、重症化リスクを高める可能性があるともいわれています。

私たちはこれまでも、それぞれの立場で県民の皆さまに感染対策を呼びかけ、取り組んできました。しかしながらデルタ株による第5波に対応するためには、これまでの意識を変え、さらに真摯にそして厳格に対策に取り組んでいかなければなりません。

今、必要なのは、一人ひとりの賢明で適切な行動の選択です。その行動が、自分自身を守り、大切な人を守り、社会を守ることにつながります。あらためて今できることを、同僚、友人、家族等とともに考え、話し合い、共有し、力を結集しましょう。そうすれば、きっとこの危機も乗り越えられるはずです。

そのため私たちは、ここに「新型コロナ『デルタ株』と闘う県民共同宣言」を発出し、自ら対策に取り組むとともに、企業、団体、個人を含む多くの方々の賛同を募り、一刻も早いコロナ禍からの脱却を目指します。

適切な対策が、多くの命、地域の医療と経済を守ることになります。ぜひ多くの方々に賛同いただき、感染対策に取り組んでいただくようお願い申し上げます。

令和3年8月12日

発出者

長野県市長会、長野県町村会、長野県医師会、長野県歯科医師会、長野県薬剤師会、
長野県看護協会、長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、
長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県PTA連合会、
長野県高等学校PTA連合会、長野県私立高等学校PTA連合会、長野県養護学校PTA連合会、
長野県議会、長野県教育委員会、長野県

新型コロナ「デルタ株」と闘う県民共同宣言

— 私たちの大切な命と暮らしを守るため、ともに行動しましょう —

私たちは、協力して次のことに取り組み、多くの県民の皆さまに呼びかけながら、デルタ株によってこれまでにない大きな波となりつつある新型コロナ第5波を乗り越えていくことを宣言します。

令和3年8月12日

1. 適切な感染対策を行い、感染拡大を食い止めます

デルタ株やワクチンなど新型コロナウイルスに関する正しい知識や情報を、職場や学校、家族や地域で学び、話し合うことを通じて、デマや根拠のない噂に惑わされることなく、適切な感染対策を主体的に行い、感染拡大を食い止めます。

2. 思いやりと支えあいの心を持ち、社会経済活動を行います

各種店舗や施設を経営・運営する方々やその利用者等は、事業者ガイドラインや利用者としてのマナーやルールを守り、行政は、状況に応じた適切な対策や要請等を行うことにより、それぞれの立場や状況を思いやり、支えあいの心を持って、感染状況に応じた社会経済活動を行います。

3. 希望する方への接種を進めるため、デルタ株にも有効なワクチン接種に協力します

新型コロナワクチンの有効性や副反応に関する情報を正確に理解するとともに、市町村や県が実施する接種や職域接種に協力します。

なお、接種されない方々に対する配慮も忘れません。

4. 命と暮らしを守ってくれている、医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆さまへの感謝を忘れません

5. 誹謗中傷や差別的言動は、絶対に許しません

お盆期間中の緊急対応を

感染リスクを下げるために次のことが重要です

1 人とできるだけ会わないようにする

新型コロナウイルスは人から人に感染します。やむを得ない場合でも、**少人数、短時間で会う**ことを心がけてください。また、混雑している場所も避けましょう。

2 帰省や県外への訪問は控える

全国で感染者が急増し、東京を中心とする大都市圏では本県とは桁違いに多くの陽性者が出て、病床逼迫度も増しています。**県外往来に起因すると考えられる陽性者が県内でも増加**しており、**帰省（県外から、県外へ）や旅行、出張などは控える**ことが重要です。

3 感染防止対策をより厳格に行う（参考：別添「デルタ株を意識し適切な対策を」）

リスクが高い行動を必ずしもされていない方も感染しています。デルタ株はこれまで以上に感染力が強く、従来の対策だけで十分とは限りません。「飛沫感染」「エアロゾル感染」「接触感染」を意識して、基本的な**感染防止対策を今まで以上に厳格に行う**ことが大切です。

4 体調がすぐれない時はすぐ医療機関に相談する

医療機関にかかることをためらったが故に重症化された方もいらっしゃいます。体調が悪い時は医療機関または保健所にご相談いただき、早期の検査と治療を行うことが、重症化を防ぎ、感染拡大を防ぐことにつながります。

私たちの大切な命と暮らしを守るためには、新型コロナ「デルタ株」の拡大を今、食い止めなければなりません。新型コロナに感染しない、他者に感染させない、感染を広げないという強い思いを共有いただき、ご協力いただくようお願い申し上げます。

新型コロナの危険度が、過去最大に高まっています

—— お盆期間中は、デルタ株を意識した感染対策強化を ——

- 県内の新型コロナウイルスは、感染力が強く重症化リスクが高い L452R 変異株（デルタ株等）が完全に中心に

L452R変異株（デルタ株等）スクリーニング検査の状況

期間	届出患者数 ①	スクリーニング 検査実施数②	L452R変異株 陽性者数③	検査実施率 (②/①)	L452R変異株 陽性率 (③/②)
7/19~7/25	60	53	34	88.3%	64.2%
7/26~8/1	221	169	129	76.5%	76.3%
8/2~8/8	365	202	167	55.3%	82.7%

- 一日の新規陽性者数が過去最高を更新

8月12日発表数 84人（全国の新規陽性者数も過去最高を更新）

- 医療警報発表後も療養者が増加

確保病床利用率

7月11日 5.3%

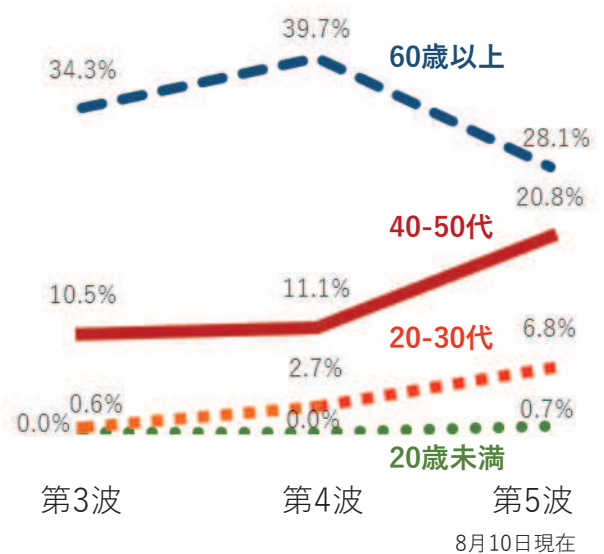
8月6日 28.0%（医療警報発出時）

8月11日 36.1%

1か月前から30.8pt、医療警報後に8.1pt増加

- 50歳代以下の酸素吸入が必要な中等症者が急増

第5波では、40-50代の陽性者の中等症割合が約21%、20-30代も約7%に



- 今後、感染者が急拡大する可能性大

これまでも普段会わない人に接する機会の増える時期（年末年始、大型連休）の後に陽性者が増加

第2波 (令和2年お盆)		第3波 (年末年始)	
8月2週目	13人	12月4週目	79人
8月3週目	17人	1月1週目	131人
8月4週目	34人	1月2週目	422人
8月5週目	73人	1月3週目	332人

「新型コロナ『デルタ株』と闘う県民共同宣言」に ご賛同いただける皆さまへのお願い

デルタ株の特性とそれを意識した感染防止対策、ワクチンの有効性などについて正しい知識を得るために、国・県・市町村や業界団体等から提供・案内するツールをご活用ください。

この宣言をより広く周知し、より多くの方に賛同いただくため、自分たちで管理するウェブサイトや SNS での発信、施設内への掲出などによる広報にご協力をお願いします。

宣言の効果を高めるとともに、より多くの方々からの協力を得るため 長野県では、賛同いただいた企業・団体をご紹介いたします

長野県では、賛同いただいた企業・団体を県の公式ホームページや新聞広告などで紹介してまいりますので、指定のフォームにより報告をいただきますようお願いいたします。

なお、個人として賛同いただける方は、SNS 等で広く発信していただきますようお願いいたします。

【賛同企業・団体ご紹介の流れ】

- ① 宣言内容について確認
- ② 賛同した旨を指定フォームで報告
- ③ 随時、県の公式ホームページに賛同企業・団体を掲載
- ④ 9月上旬までに賛同いただいた企業・団体を9月下旬の新聞紙面に掲載

報告フォーム（長野県電子申請）

https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=14548

